

2021年5月21日

新型コロナウイルス感染者の発生について（北方キャンパス）

北九州市立大学  
学長 松尾 太加志

このたび、本学学生（北方キャンパス）が、学外での複数の学生との会食等を原因として新型コロナウイルスに感染（現時点で8名）したことが判明しました。

この事案は、5月21日に北九州市から集団感染と公表されています。

感染防止対策にかかる学生への指導が十分ではなく、皆様にご迷惑やご不安をかけましたことをお詫び申し上げます。

本事案は学外で発生した感染であり、学内においては、これまで様々な感染症対策を講じてきており、現在のところ、授業には支障がないと判断しております。

一方、大型連休以降、学外での行動が感染経路と判断される学生の感染者が、短期間で増加しています。

このような状況に鑑み、北方キャンパスでは、当面の間、全ての授業を遠隔に切り替えるとともに、大学構内への不要不急の入構を禁止します。

感染者の一刻も早い回復をお祈りするとともに、感染者及び周辺関係者への人権尊重と個人情報の保護にご理解とご配慮をお願いいたします。

今後、学生への感染防止の指導を更に徹底し、大学として感染拡大防止にこれまで以上に努めてまいります。